

戦時日誌

自昭和十八年四月一日
至公 年四月三十日

馬公防備隊草山丸
(機関部)

月日	曜日	天	所在	主要記事
四一	木	曇	廣協隆	機械室上部錆落手入保護亜鉛取替 入渠中 軸管衛帶換裝 船底塗粧
四二	金	"	"	機械室天窓錆落手入船底塗粧出渠作業
四三	土	"	九龍	機械室天窓錆落手入通風筒修理半
四四	日	"	"	舷陸上散步 機械室天窓錆落手入通風筒修理半
四五	月	"	"	舷陸上散步 整備作業通風筒修理
四六	火	"	"	整備作業通風筒修理
四七	水	"	"	整備作業天窓「凸」取替
四八	木	晴	"	機械室天井外錆落天窓「凸」取替
四九	金	"	"	機械室天井外錆落及錆止防水扉蹄螺

四一〇	四一六	四一五	四一四	四一三	四一二	四一一	四一〇
土	金	木	水	火	月	日	土
曇	晴	"	"	"	"	"	曇
	"	"	"	"	"	香	九龍
<p>子修理</p> <p>修理箇所検査準備半艇陸上散歩 〇〇〇工作部岸壁横付修理箇所査定準備 修理箇所査定及各部開放作業 3000発電機陸揚修理主機械分解作業 二馬力發動機及主機械分解陸揚機械室 天窓錆落手入 主機械總分解陸揚及機械室天窓錆落 手入 油冷却器分解及排氣管掃除主軸及クラ ンク軸修正摺合也。ニ号塊炭一トン搭載 油冷却器分解及排氣管掃除主軸及 クランク軸修正摺合也。</p>							

四一八	四一九	四一〇	四一一	四一二	四一三	四一四	四一五	四一六	四一七	四一八	月日
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	火	曜
晴		曇				晴			曇		天
香港											所在
<p>主要記事</p> <p>清水高トンネル搭載各部錆止主軸及クランク 軸修正摺合ヒ及シリンドル至計測 主機械取外品手入主軸修正摺合ヒ 合右 合右 合右 合右 送拜式半艇登山行軍休業清水セトン 搭載 主軸及クランク軸摺合ヒ半艇登山行軍 主軸及クランク軸摺合ヒ取付 主機械台取付</p>											

四一三〇	四一九	四一三八
金	木	水
"	"	曇
"	"	番
		港
暹拜式半舷陸上散歩	暹拜式半舷陸上散歩	清水六トシ「搭載」シリング「取付

(終)

機 關 動 作 表

期間 昭和18年4月

役 務 作 戰 方 面	艦 種 艦 名	任 務	拔 錨 年 月 日	發 着 地 名	投 錨 年 月 日	原 速 (節)	運 轉 時 數 (時 分)	總 航 程 (浬)	燃 料 行 動 用		潤 滑 油 行 動 用		行 動 用 系 負 (百 瓦 特)	平 均 吃 水	最 近 出 渠 年 月 日
									運 轉		= 内 (立)	= 外 (立)			
									L (立)	K (立)					
海南方面部隊第十五警備隊	特設驅潛艇馬公防備隊草山丸	記事ナシ													昭和十八年四月二日

機關使用時數表

發電機		主機械		期	艦	艦	役	作	戰	方	面
使用時數(時分)	制式及數	使用時數(時分)	制式及數								
0	四ノイノ七輕油直流發電機一基	0	四ノイノ七無氣噴油式二七ノ七機一基	自昭和十八年四月三十一日 至昭和十九年三月三十一日	馬公防備隊	特設驅逐艦	第十五警備隊	海	南	方	面

(續)

5012

軍極秘

昭和十八年五月分

第十五警備隊 草山丸 戦時日誌

馬公方面特別根據地隊

小 番 電	2
	14



准士官以上
 草山丸艦長海軍豫備中尉小玉五郎

下士官 兵

主計科	衛生科	機関科	兵科
下士官	下士官	下士官	下士官
一	一	三	七
一	一	四	〇

經過

事

五月	一日	土	時刻記
			天候 半晴 風向 北東 風速 五 氣温 二四・一
			香港泊 (機械修理)
			一四：半 艇上陸許可
			二二：上陸負飯艇

重要令達報告等

發馬公方面特別根據地隊 宛草山九艇長

馬根機密第三〇一八三二番電

五月一日附進級者左ノ通り 梶原 玄水 (一五九一九) 高橋 玄

水 (一二五二六) 木下 玄機 (一七二五四) 伊東 玄機 (二〇二八五)

前田 玄機 (一八七二五)

發草山九艇長 宛馬公方面特別根據地隊

(終)

2106

草山機密第一一三。番電

宛機関長行動用燃料現在額並費額報告(五月一日正午現在)品名一、燃料油(鹿)現在額四、五前十五日間消費額。輕油(玄)現在額六。前十五日間消費額。

(終)

發馬公方面特別根據地隊 宛草山丸 岩戸丸

二十一日東京

宛機密第一一三。三番電

機関兵曹長山下清(召)同徳田計一(召)各五月一日附同田中源一(召)五月二日附佐古保第一海兵團准士官學出の命ゼラル講習開始期日五月十日、予定最近便ニテ帰隊セシムベシ

終

終 過

五、二日	天候半晴 風向北東 風速三 氣温二四、二
------	----------------------

經過

		<p>一四〇。半艇上陸許可 二二〇。上陸員飯艇</p>	<p>香港泊（機械修理）</p>
<p>五月 三月</p>		<p>八七四五 二二〇。上陸員飯艇</p>	<p>天氣曇風向北西風速二氣溫二八。 香港泊（機械修理） 入湯上陸許可</p>

主要令達報告等

主要令達報告等

發草山丸艇長 苑馬公六面特別根據地隊

草山機密第。三一。七番電

機關兵曹長山下清五月三日退艇第一東洋丸二便乘

高雄經由歸隊セシム

(終)

五、四火	一七四五 二二〇〇	香港泊(機械修理) 入湯上陸許可 上陸員級艇
------	--------------	------------------------------

主要令達報告等

十シ

五、五水	一七四五 二二〇〇	天候晴風向北西風速ニ氣温ニ四、三 香港泊(機械修理) 入湯上陸許可 上陸員級艇
------	--------------	--

主要令達報告等

十シ

経過

主要令達報告等

ナシ

五、七金		
八七四五 二二〇		
上陸員飯艇	入湯上陸許可	香港為(機械修理) 天候晴風向北東風速二氣温二八・五

経過

主要令達報告等

ナシ

五、六木		
八七四五 二二〇		
上陸員飯艇	入湯上陸許可	香港為(機械修理) 天候半晴風向南風速二氣温二九・五

経過

五、一、月		天候曇風向北東風速二氣温二八・四
経過 主要令達報告等 十 シ		
五、九日	一四。 二二。	天候晴風向北東風速二氣温三〇・四 香港泊（機械修理） 半艇上陸許可 上陸員飯艇
経過 主要令達報告等 十 シ		
五、八上	一四； 二二。	天候晴風向東北東風速三氣温二七・七 香港泊（機械修理） 半艇上陸許可 上陸員飯艇

二二〇〇	上陸員飯艇	
一七四五	入湯上陸許可	香港泊(機械修理)

去要令達報告等

十シ

経過

二二〇〇	上陸員飯艇	
一七四五	入湯上陸許可	天候半晴風向南風速五氣温二八・二 香港泊(機械修理)
五二一一	火	

去要令達報告等

發馬公方面特別根據地隊宛草山丸 旺洋丸

馬根機密第一一〇八五八番電

西岡(志水二四九八七)水松(志水二六五九八)高砲一採用

至急飯隊セシメヨ
終過

五ノ一二水	一七四五 二二〇〇	香港河(機械修理) 入湯上陸許可 上陸員飯隊
-------	--------------	------------------------------

主要令達報告等

發草山丸飛長 宛馬公方面特別根據地隊

草山機密第一二一五一一〇番電

五月十二日西岡ニ曹退艇第十七播州丸ニ便乘帰隊セシム

(終)

終過

五ノ一二水	天候曇風向南風速ニ氣温ニ八・七
-------	-----------------

經過

二二〇〇	入湯上陸許可	香港泊(機械修理)
二二〇〇	上陸員飯艇	

主要令達報告等

十
三

五、一四	全		
二二〇〇	入湯上陸許可	香港泊(機械修理)	天候半晴風向南風速一氣温二九。
二二〇〇	上陸員飯艇		

主要令達報告等

發草山丸艇長 宛馬公方富特別根據地隊

草山機密第一四一九一〇八番電

宛軍醫長水長池田嘉造五月十四日全泊退室セシム

(終)

經過

五、一、五、土	天氣曇風向南風速四氣溫二九。
四。	香港治機械修理。
三。	半航上陸許可
二。	上陸員飯艙

主要令達報告等

發草山九艇長

花馬根機關長

草山機密第一五二二。三番電

行動用燃料現在額並費額報告(五月十五日現在)品名(一) 蔬重油(飛)現在額四五前十五日間、消費額。輕油(立)

現在額六。前十五日間、消費額。

經過

五、一、六、日

天氣晴風向南風速二氣溫三八、八

經過

主要令達報告等

五、一七月	八五。試運転、夕、以出港	天候半晴風向北西風速ニ氣温ニ九。
一、二。	太古船渠前假泊	
一、三。	同右發帰途ニ就ク	
一、四。	工作部岸壁ニ繋留	
一、五。	入湯上陸許可	
一、六。	上陸員飯無	

主要令達報告等

香港泊(機械修理)	四。半艇上陸許可
	三。上陸員飯無

2112

發草山凡艇長宛高雄警備府海南警備府馬特根

十五警備隊

草山機密第一七一五二五番電

宛高雄警備府海南警備府參謀馬特根司令官十五警
司令五月十七日草山凡機抵修理完了セリ
(終)

經過

五八八	火	天氣雨風向東風速二氣溫二六・五
一七四五	入湯上陸許可	香港泊
二二〇一	上陸員版艇	

重要令達報告等

十シ

經過

五二九	水	天氣曇風向東風速二氣溫二七・〇
-----	---	-----------------

〇八三。	燃料搭載及磁差修正の夕入出港
一三三。	工作部岸壁の繋留
一七四。	入場上陸許可
二二〇。	上陸員級艇

主要令達報告等

發高雄警備府宛支那方面船隊旗艦通報ニ違支

船隊旗艦大本營海軍部海南警備府

馬根司令官 草山丸ニ對シ

高警機密第〇九一四一。番電

台灣方面作戰實施上船艇不足、實情ニ鑑ミ貴船隊ニ作

戰協力ヲ、草山丸ニ曳船スル六月初頭馬公方面特別根據地隊

ニ復歸、コトニ取計ヒテ得度

(終)

經過

五ノ二。木	天候霧風向東北東風速五氣温二三五
一七四五	香港泊
二二。〇	入湯上陸許可
	上陸員數無

主要令違報告等

發支那方面船隊旗船宛ニ違支船隊旗船海南警

備府通報高陸警備府苗下山

凡ニ支船

支那方面船隊機密第一。九。五番電

草山丸及ニ支船ハ六月一日附馬公方面特別根據地隊ニ復

歸セシメラレ度

經過

五ノ二。金	天候曇風向東北東風速五氣温二四。〇
-------	-------------------

		香港	入場上陸隊
		二二〇	上陸員級艇

主要令 遠報告等

發海南警備府宛十五警備隊司令通報草山丸大海

部長馬特根支那方面艇隊高雄警備府

KKB機密第二一〇八三二番電

海南部隊電令第一三八號第一五警備隊司令八草山丸ヨシテ

六月一日附馬公方面特別根據地隊ニ後叙セシムベシ (終)

發草山丸宛第十五警備隊水警隊長通信長

草山機密第二一〇九一〇番電

本艇借用中、下川艇便無線電信機ハ叔星暹獨廻航ニ際

必要ト思考サレルニ付叔星ニ載シテ如何

經過

五、三、二	土	香港泊	天候曇風向東北東風速四氣温二三
一四〇	上陸員級船	半船上陸許可	
二二〇	上陸員級船		

主要命令 達報告等

十シ

經過

五、三、三	日	香港泊	天候曇風向ナシ風速ナシ氣温二八
一四〇	半船上陸許可		
二二〇	上陸員級船		

主要命令 達報告等

十シ

經過

經過

	五三四月
五三五九	
一七四五 二二〇	一七四五 二二〇
香港泊 入湯上陸許可 上陸員級艇	香港泊 入湯上陸許可 上陸員級艇

主要令達報告等

十
シ

主要令達報告等

發册主計長

充十五警監計長通報草山丸高雄

總理部 経費出納官吏第一海軍經理

部香港支部

附 機密第二五八一三五番電

草山丸五月分送金不俸給五三。圖戰給給四三圖計五七三圖
高雄海軍經理部分任官吏ト分割年統ナク、
(終)

經過

五、二六	水	天候曇風向西風速ニ氣温三〇、八
一七四五	入湯上陸許可	香港泊
二二〇〇	上陸員級數	

主要令達報告等

発草山丸宛 附主計長通報十五張主計長高雄CSF 経
費分任出納官吏第一経費香港支部

CSF 経費分任出納官吏

草山機密第二六二番電
 第一經理部香港支那方
 面與隊經費分任出納官吏完轉電御願入

過

五二七	木	天候半晴 風向北西 風速二氣温二九・五
八四五	紀念式施行	香港泊
四〇	半艇上陸許可	
二二〇	上陸員級艇	

重要令達報告等

發一五警備隊宛馬特根通報草山九高雄經理

部長

15K 機密第二六一七四番電

草山九八六月一日附香港ヨリ貴地ニ復歸ノ予定ニ付貴機密
 第二五一一二五番電ノ交付金ハ貴隊ニテ支給サレ度
 (終)

経過

五、二八	金	香港泊	天候雨風向北西風速ニ氣温ニ八・七
一七四五	入場上陸許可	上陸員、艇	
二二〇			

主要命令通報等

ナ
シ

経過

五、二九	土	香港泊	天候雨風向北西風速四氣温ニ六・〇
一四〇		半艇上陸許可	

二二〇。上陸員取船

主要令達報告等

發高雄經費CSF經費分任出納官吏宛一經費香港

支部長CSF經費分任出納官吏通報草九附

高CSF機密第二九一四二五番電

草山九機密第二六八二〇番電及十五警備隊機密第二二六

一七四。番電ニ付スル草山九交付金五七二圓ニ九日附カ(ソラ)

ニ手余割手統リケ

(終)

終過

五三〇日	香港泊	天候雨風向東風速五氣温二五.五
	西〇〇	半艇上陸許可
三〇〇	上陸員取船	

至西女令達報告等

發 ^{BB} 死 卓山丸

^{BB}機密第二九。九三。密電

水長瀬野米一高電採用六月七日入校至急使依。帰隊

セシメヨ

(終)

發卓山丸機長 死ニ又能

卓山機密第二。一三三。密電

本艇六月一日。九。馬公。向。香港發。予定

(終)

終 過

五、三、月	香港	天候雨風向北東風速云氣温二五。
-------	----	-----------------

至西女令達報告等

十 三

(終)

自昭和十八年五月一日
至今 年五月三十日

戰時日記

馬公方面特別根據地隊章山丸

(機關部)

6272

五 一 九	五 一 八	五 一 七	五 一 六	五 一 五	五 一 四	五 一 三	五 一 二	五 一 一	月 日
日	土	金	木	水	火	月	日	土	曜
霧	霧	晴	半晴	晴	半晴	雲	霧	晴	天
ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	所 在
									主 要 記 事

五 一 一	五 一 二	五 一 三	五 一 四	五 一 五	五 一 六	五 一 七	五 一 八	五 一 九
火	水	水	金	土	日	月	火	水
晴	曇	曇	晴	曇	晴	晴	雨	曇
香	港							

燃料カム軸調整清水七咫搭載
 運転装置取付燃料ポンプ調整
 摺合セ運転給排気弁調整
 噴油弁検査試験空気圧縮ポンプ原動機
 試運転
 主機械摺合セ運転半舷入湯上陸
 兵員室銹落シ弁入等舷入湯上陸
 〇八五。試運転ノ夕出港一三一〇香港着
 掛外接子潤滑油取換、室内整頓清水七
 トニ搭載
 〇八三。磁差修正ノ夕出港一三〇入港重油三
 トニ搭載

五月三十一日	五月三十日	五月二十九日	五月二十八日	五月二十七日	五月二十六日	五月二十五日	五月二十四日	五月二十三日	五月二十二日	五月二十一日	五月二十日	月日
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	曜
〃	〃	〃	雨	半晴	〃	〃	〃	〃	〃	雲	霧	天
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	香	所在
											港	

主要記事

兵員室塗装並ニ消毒
 主機械並機械室塗装
 兵員室大掃除半舷入湯上陸
 機械室焚銃部手入半舷入湯上陸
 空気々蓄器圧力計取換室内手入
 清水セトン搭載整備作業
 燃料及潤滑油濾器掃除
 記念式 半舷入湯上陸
 整備作業 空気採取
 整備作業 半舷入湯上陸
 清水セトン搭載室内手入 半舷入湯上陸
 出港準備室内手入檢便

		表 作 動 開 機 期 間 昭 和 十 八 年 五 月													
役 職	艦 種 艦 名	機 任 務	開 機 日 期	發 着 地 名	投 錨 日 期	原 速 (節)	運 轉 時 數 (時 分)	總 航 程 (哩)	燃 料 行 動 用		潤 滑 油 行 動 用		行 動 用 系 負 (金 屬 耗)	平 均 吃 水	最 近 發 達 年 月 日
									U (立)	K (立)	二 内 (立)	二 外 (立)			
海 南 方 面 部 隊 第 十 五 警 備 隊	特 設 取 潛 艇 馬 公 方 面 特 別 根 據 地 隊 草 山 丸	試 運 轉	5-17	香 港 - 香 港	5-17	7.5	3-50	28.0	120	2	0	2	0.5	1.8	昭 和 十 八 年 四 月 二 日
		磁 差 修 正	5-19	香 港 - 香 港	5-19	7.0	4-0	27.0	110	2	0	2	0.5	1.85	
		合 計					7-50	55.0	230	4	0	4	1.0	/	

發電機		主機械		期	艦	艦	役	作	機關使用時數表
使用時數(時分)	制式及數	使用時數(時分)	制式及數	間	名	種	務	方面	
六一一〇	四サイクルガンソリン直流發電機	七一五〇	四サイクル無気噴油式ゲーデル機	昭和十八年五月一日 至 昭和十八年五月三十日	馬	島	特設	第十五警備隊	海南方面部隊
	一基		一基		草山丸	特設	警備隊		

(終)